

## 平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年5月7日

上場会社名 アトラ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6029 URL <http://www.artra-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 博之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田中 雅樹 (TEL) 06-6533-7622  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年12月期第1四半期の業績 (平成27年1月1日～平成27年3月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	389	—	1	—	12	—	4	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年12月期第1四半期	1.83		1.71					
26年12月期第1四半期	—		—					

(注) 平成26年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第1四半期及び平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	1,617	551	34.1
26年12月期	1,625	546	33.6

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 551百万円 26年12月期 546百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年12月期の業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	954	—	52	—	55	—	35	—	13.62
通期	2,075	—	248	—	260	—	167	—	64.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期 1 Q	2,600,000株	26年12月期	2,600,000株
② 期末自己株式数	27年12月期 1 Q	40株	26年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期 1 Q	2,599,984株	26年12月期 1 Q	－株

(注) 平成26年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については添付資料2ページ「1 経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3	四半期財務諸表	5
(1)	四半期貸借対照表	5
(2)	四半期損益計算書	6
(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(セグメント情報等)	7

## 1 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績に回復の傾向がみられ、設備投資の増加や雇用の拡大が期待されています。しかしながら、物価上昇等への懸念から個人消費の回復は弱く、先行き不透明な状況が続いております。一方、鍼灸接骨院業界におきましては、柔道整復師、はり師・きゅう師の有資格者が例年同様順調に増加しており、新規開業数も順調に推移しております。

このような状況のもと、当社では積極的な営業展開により、ほねつぎチェーン加盟院、HONEY-STYLE利用院、アトラ請求サービス会員数が順調に増加いたしました。

以上の結果、売上高389,201千円、営業利益1,969千円、経常利益12,966千円、四半期純利益4,758千円となりました。

当社は鍼灸接骨院支援事業の単一セグメントであるためセグメント別の記載はしていませんが、支援内容別の概要は以下のとおりであります。

#### ・ほねつぎチェーン

当第1四半期累計期間末におけるほねつぎチェーン加盟院数は前事業年度末から1院増加し47院となりました。また、各種展示会への出店やWEB広告等の効果及び既存オーナー等からの紹介などにより契約件数は順調に推移いたしました。

この結果、売上高は128,105千円となりました。

#### ・HONEY-STYLE

鍼灸接骨院のロコミ/予約システムであるHONEY-STYLEにおきましては、当第1四半期累計期間末における利用院数は前事業年度末から14院増加し、436院となりました。また、HONEY-STYLE会員数は前事業年度末から10,911名増加し、180,002名となっております。HONEY-STYLE会員数の増加も寄与し、取扱商品の販売が順調に推移いたしました。

この結果、売上高は54,877千円となりました。

#### ・アトラ請求サービス

鍼灸院・接骨院の開業が順調に推移していることから、新規開業先への積極的な営業展開等により新規契約先が順調に増加しており、当第1四半期累計期間末における会員数は前事業年度末から123会員増加し1,432会員となりました。会員数の増加に伴い療養費請求代行処理件数も安定的に推移いたしました。

この結果、売上高は64,120千円となりました。

#### ・機材、消耗品販売

機材につきましては、鍼灸接骨院の新規開業先への積極的な営業展開等により各種機材の販売が順調に推移いたしました。また、消耗品につきましては、HONEY-STYLE利用院及びアトラ請求サービス会員が利用できるECサイトによる売上が順調に推移いたしました。

この結果、売上高は87,922千円となりました。

#### ・鍼灸接骨院経営コンサルティング

引き続き柔道整復師、はり師・きゅう師、あん摩マッサージ指圧師等有資格者の院経営に対するコンサルティングやスタッフ教育などの指導を行っており、売上高は30,848千円となりました。

#### ・介護支援、その他

新規加盟店立ち上げによる加盟売上及び既存加盟店のロイヤリティ収入の安定確保に努めた結果、売上高は23,327千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比し7,802千円減少し、1,617,921千円となりました。これは主に、有形固定資産が36,906千円、売掛金が15,940千円増加したものの、現金及び預金が97,943千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比し、12,517千円減少し、1,066,845千円となりました。これは主に、短期借入金が100,000千円増加したものの、収納代行預り金が61,186千円、流動負債のその他が63,878千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比し、4,714千円増加し、551,076千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が4,758千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月6日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更ありません。

2 サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,201,403	1,103,459
売掛金	125,075	141,016
商品	17,710	22,546
仕掛品	6,512	6,711
貯蔵品	640	2,243
その他	58,104	81,544
貸倒引当金	△3,919	△35
流動資産合計	1,405,527	1,357,486
固定資産		
有形固定資産	138,618	175,524
無形固定資産	37,778	37,098
投資その他の資産		
その他	74,592	78,603
貸倒引当金	△30,792	△30,792
投資その他の資産合計	43,799	47,811
固定資産合計	220,196	260,434
資産合計	1,625,723	1,617,921
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,369	71,958
短期借入金	70,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	52,656	52,656
未払法人税等	18,330	968
収納代行預り金	566,226	505,040
賞与引当金	2,240	8,600
ポイント引当金	6,017	5,907
その他	168,118	104,239
流動負債合計	920,958	919,369
固定負債		
長期借入金	117,957	102,627
退職給付引当金	6,332	7,423
資産除去債務	21,204	24,442
その他	12,909	12,982
固定負債合計	158,404	147,476
負債合計	1,079,362	1,066,845
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	288,280	288,280
資本剰余金	314,595	314,595
利益剰余金	△56,514	△51,756
自己株式	—	△43
株主資本合計	546,361	551,076
純資産合計	546,361	551,076
負債純資産合計	1,625,723	1,617,921

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	389,201
売上原価	251,148
売上総利益	138,052
販売費及び一般管理費	136,083
営業利益	1,969
営業外収益	
受取利息	349
受取家賃	1,000
受取手数料	1,939
解約料収入	9,200
その他	44
営業外収益合計	12,533
営業外費用	
支払利息	812
賃貸費用	566
その他	158
営業外費用合計	1,536
経常利益	12,966
税引前四半期純利益	12,966
法人税、住民税及び事業税	285
法人税等調整額	7,922
法人税等合計	8,208
四半期純利益	4,758



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。